

学校だより 地域とともにある学校

～三つの満足で「心」豊かに～

令和7年1月8日 No.9

《文責：副校長》



いずみん

新年明けましておめでとうございます。令和7年が始まりました。

いよいよ令和7年に突入しました。思い起こせば、この間、令和になったと感じますが、すでに7年。早いものです。しかも、令和生まれの小学生の入学も近くなっています。

今年の冬休みは14日間で昨年よりも4日も少ない冬休みでした。冬休みは夏休みとは違い、あっという間に終わり、年末年始を始めイベント等も多く忙しい休みであったかもしれせん。子供たちも元気に登校してきましたが、楽しい冬休みであったようです。

さて、1月8日から3学期が始まりました。3学期は、1年間の学習のまとめと新年度を迎える準備をする大切な学期です。特に、小学6年生にとっては、中学入学を控えています。また、中学3年生にとっては、義務教育終了を控え、自分の目標に向かって力を発揮させる学期でもあります。全員そうですが、特に小学6年生、中学3年生は一日一日を大切に過ごしてほしい時期でもあります。全員が笑顔で進級・卒業ができるように、職員一同、力を合わせて進めていきます。2学期までと同様のご協力をよろしくお願いいたします。

【年頭研修会 講話】

佐藤 慎二 氏 「すべての子どもをつつみこむ「特別」ではない支援教育
～ユニバーサルで・インクルーシブな教育・保育の実際～」

八代市教育委員会主催の表題研修会が、今年もオンラインで実施されます。今年の講話は、佐藤慎二氏による「特別支援教育」の講話です。佐藤氏は、植草学園短期大学の教授です。千葉県内の知的障害特別支援学校及び小学校情緒障害通級指導教室での23年間の勤務を経て、その経験を多くの方へ伝えてらっしゃいます。Youtube においても「簡単マジック・手遊びシアター」などで多くの講演動画をアップされており、「教育現場で出会う『気になる』子どもは、『困った』子どもではなく、何かに『困っている』子どもであり、『見方』を変えることによって『味方』になり、『支援』を変えることが大切」、「『気になる』子ども、発達障害がある子どもには『ないと困る』支援であり、どの子どもにも『あると便利で・役に立つ』ユニバーサルで、インクルーシブな教育を進めることが大切」といった信念をもたれております。

今回は、オンライン配信での講演会のため、ご自宅でも視聴が可能です。よろしければ裏面のQRコード等を使ってご視聴ください。配信期間は1月6日9時00分から1月21日16時30分までです。(他の動画や資料も視聴・閲覧可能です。)

2月行事予定

3(月)前期選抜試験
12(月)中3学年末考査(～14日)
14(金)授業参観・PTA総会・懇談会

21(金)第4回泉学舎協議会
26(水)中1・2学年末考査(～28日)